

## 平成6年度 事業報告

平成6年度も無事終了することができました。これも、皆様のご協力と絶大なるご支援の賜と、心から感謝しております。

地区社協を、より良くし、もっともっと活発に活動したいものだと思っております。それには、皆さんのがんばり心、お互いを助け合って行く気持ちが必要だと思います。どうか来年は今迄以上に皆様のご協力ご支援、そしてご参加をお待ちしております。

以下、今年行った事業の報告を致します。

### ◎ すこやかお食事会

このお食事会は、当地区内にお住まいで、65歳以上でおひとり暮らしの方と、77歳以上の方達を、下記のように分けてお招きして、若草台地区センターで行っております。毎回多数の方のご参加をいただき、盛大に実施することができ、とても嬉しく思っております。

お食事は、ボランティアグループの『ツギアザー』の皆さんとの、心温まる、とても手の込んだ「松花堂弁当」で、大勢で頂きました。とてもおいしいと大好評でした。

実施した日

平成6年 5月17日 (火) 鴨志田町、寺家町にお住まいの方。

〃 7月 6日 (水) 寺家町、たちばな台一・二丁目にお住まいの方。

〃 9月28日 (水) 鴨志田町にお住まいの方。

〃 11月16日 (水) たちばな台一・二丁目にお住まいの方。

平成7年 1月27日 (水) 鴨志田町にお住まいの方。

〃 3月14日 (火) グリーンヒル鶴田西団地、グリーンヒル鶴田西団地、市営鶴田住宅、寺家町、鴨志田緑自治会にお住まいの方。

7月と9月は、食中毒を心配して、「お茶とお菓子の集い」にしました。

## ◎ 健康ひろば

田村愛子先生ご指導のストレッチ体操と、青葉保健所の保健婦さんによる、健康相談を行いました。

第一回は、50歳以上の方達で

平成6年 6月15日（水）

〃 6月22日（水）

〃 6月29日（水）

第二回は、50歳未満の方達で

平成7年 2月 1日（水）

〃 2月 8日（水）

〃 2月15日（水）

以上2回実施しました。

## ◎ ふれあい中里北部

この地域に住んでいる方達が、ぶらりと来て、おしゃべりをして行く、今迄知らなかった人達がお友達になる。色々な情報交換の場、ふれあいの場としてこの事業を始めたのです。老若男女を問わず、誰でも参加出来ます。少しだすがお茶やお菓子も用意しました。

実施した日

平成6年 8月 1日（月）

〃 9月 5日（月）

〃 10月 3日（月）

〃 11月 7日（月）

平成6年 12月 5日（月）

平成7年 1月 9日（月）

〃 2月 6日（月）

〃 3月 6日（月）

以上鴨志田第一小学校コミュニティ・スクールで、原則として毎月の第一月曜日（第二の時もあり）の午後1時～午後4時の間行いました。

## ◎ 中里北部地区社協だよりの発行

今年度は、3回発行することが出来ました。結果報告が多くなりましたが、来年はもっと内容のあるものにしたいと思っております。

発行した日は、

第2号を9月30日・ 第3号を12月25日・ 第4号を3月25日です。皆さんからの、投稿等をお待ちしております。

## ◎ その他

- ☆ 横浜市社会福祉協議会・青葉区社会福祉協議会の催物への参加、協力。
- ☆ 横浜市・青葉区等の催物への参加、協力。
- ☆ 各種講演会、講習会、会議等への参加、協力。

以上、事業報告を終わります。

## 主任児童委員がうまれて一年

従来、民生委員・児童委員の児童委員としての活動は、児童相談所などの行政機関の協力者として、援護を必要とする児童やその家族に関する問題が主なものでした。近年、少子化が進み、いじめ、不登校、非行や子育て不安など子供に関する課題も、多くの家庭で抱えるようになってきました。このような状況から、国は、平成6年1月1日より、児童問題を主に担当する民生委員・児童委員として新たに「主任児童委員」を設置しました。その定数は、民生委員児童委員協議会の規模により決まり、中里北部地区では一名選出されました。

通山恵美子さん（たちばな台2丁目25-4パレーたちばな第8-205。  
☎ 961-7685）です。皆さんのご支援をお願い致します。

一年を振り返っての感想、そして決意を通山さんに、書いて貰いました。

### 主任児童委員になって

通山恵美子

主任児童委員を、お引き受けしてから一年が過ぎました。どんな仕事をするのかしら、自分の子供のことも十分に出来ていない私に何かお役にたてる事があるのかしらと思い悩みながら、子育て真最中の私にとっても、自分の勉強になるのではと思ひ、この役を引受けさせていただき一年が過ぎました。

一年間の活動としては、

- ☆主任児童委員としての研修会
- ☆保健所・養護施設等の見学
- ☆子供達に関する講演会への出席
- ☆関係機関との連絡等

が、中心となっております。

これまでの研修会・講演会に出席させていただき感じたことは、今の子供達をとりまく家庭や社会は、非常に複雑になっていると同時に、孤立しているのではと云う事です。

昨年、ある施設を訪問した時に、副園長さんが「ここには、いろいろな事情で入ってくる子供達がいますが、子供達に問題があつて入ってくる子は、一人も居ません。みんな大人の都合なんですよ」と、お話をされました。

マスコミ等を騒がせている子供達を取り巻く問題の発端には、私達大人が必ず関係しているのではないかでしょうか。

子供達の将来が楽しいものとなる様に、自分の子もよその子も同じ様に接してあげ、家庭も地域も一緒に、子供達を育てて行けたらと思います。

誕生したばかりの主任児童委員制度ですので、馴染みが薄いと思いますが、何か心配な事がありましたらひと言、声を掛けていただけたら幸せです。皆様と協力して健やかな21世紀を次の子供達に引き継げたらと思います。

## ちょっと

### 耳よりな話

ご存知ですか、横浜温泉「チャレンジャー」を。若葉台の近く、旭区上川井町の社会福祉法人「創生会」の特別養護老人ホーム「あだちホーム」内に湧きだした温泉です。

泉質は、純食塩泉、弱アルカリ性、等張性、高温泉(42~3度)で、地下1500米から湧出するので成分は良いとのこと。適応症は、神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、冷え性、慢性皮膚病、やけど……と書ききれない程です。地域の方々に広く知って貰えるよう開放しています。

月・水・土は午前7時~午後0時。

午後6時~午後11時。

火・木・金・日は

午前7時~午後11時。

使用料は2時間で350円。

尚、浴室が一つしかない為、カレンダーの奇数日が女性、偶数日が男性の入浴日となっています。

最寄りのバス停は若葉台南です。

女性の日は混むそうで、時には芋を洗う状態になることもあるそうです。すいているのは、早朝、特に混むのは夜間、昼前も混むことが多いということです。

一度行ってみて下さい。

◎ 人には怖さや恐れがある程度必要 さもないと ともすれば傲慢になったり怠け心がおこる。

### 編集後記

◆ 「阪神淡路大震災」でご逝去された方々のご冥福を念じげます。また被災された方々に深く同情申し上げます。そして、一日も早く立ち直られることを願う次第です。

◆ 災害は、何時来るかわからない。

その時に慌てない様に、常に心掛けなくてはと、思っているのですが皆さんはできていますか？

◆ 今回の震災は今後の事について、多大な教訓を教えてくれました。この教えを生かすも殺すも我々です。

同じ事を繰り返さない。この教訓を生かすために、皆さんで協力して行こうではありませんか。

◆ 「互助の精神」これ程大切なものはないと思います。隣近所とつきあわない。挨拶もしない。何人居て何をやっているかも知らない。

「遠い親戚より近くの他人」ではないでしょうか。

◆ 人間として生かされている。縁あってこの地に住まわせていただいている。この心が大切ではないでしょうか。住んでやっているのではないはずですが？

◆ 皆さんからの、ご意見や投稿をお待ちしております。

(たまはな1-1-43 大橋ひで)

発行 中里北部地区社会福祉協議会  
編集 〃 広報部  
山崎正子・佐藤麻利子・大橋未福(文責) (962-4625)